

石中だより



花巻市立石鳥谷中学校

校報 NO 10

令和 6 年 7 月 9 日 発行

文責 校長 千葉龍太郎

～吹奏楽部金賞獲得・県大会出場！～吹奏楽コンクール中央地区大会～

Ishichu Pride 2024 ～中総体地区予選に続き吹奏楽部が活躍～



7月7日（日）吹奏楽部にとっては大きな目標であった第62回岩手県吹奏楽コンクール中央地区大会が北上市のさくらホールで開催されました。本校から18名の生徒が参加しました。菅原樹子教諭の指揮、松舘栄教諭の指導の下、地道に練習に取り組んできたバンドはコンクール中学校の部のトップバッターとして登場し、まとまりのある、音楽的に深みのある演奏を披露しました。結果は金賞となり県大会出場権を獲得しました。中総体地区予選で多数の部活が入賞しましたが、吹奏楽部も金賞という最高レベルの入賞となり盛り上がる石鳥谷中学校です。県大会は8月3日（土）となります。次の目標に向けて、リスタートしてほしいと思います。本校吹奏楽部の素晴らしい演奏は、今後、石鳥谷まつり、ジョイントコンサート



（湯口中・西南中と合同の定期演奏会）で聞くことができます。※ホールは撮影禁止のため、写真は壮行式と演奏終了後の満足げなバンドの様子を掲載しています。本当におめでとう。

～これぞ多様性の石中～アメリカより2人の聴講生が2-2で勉強



7月8日(月)から本校2年生にアメリカ合衆国より、2名の生徒が聴講生として3週間2学年に在籍することになりました。レキシィーさん(女)とカイさん(男)です。先日は花巻市の国際交流事業の一環として米国ラットランド市の6人の中高生が2名の引率者とともに本校を訪問し、本校の生徒と交流しましたが、今回は日本の学校文化を知り、日本を知るための学習という強い希望で、交流事業ではなく、聴講生として、本校のカリキュラムを日本語で体験するというプログラムになります。先日のラットランド市生徒の交流では、いろいろな場面で積極的にコミュニケーションをとろうと

する本校生徒の姿勢が見られ、素晴らしい交流ができました。主として交流した3年生の姿をうらやましそうに見ている1・2年生の姿がありました。今回は2年生がその中心的な役割を果たしてくれると校長は思っています。緊張する2人をエスコートする2年2組の皆さんはさすがでした。英語はコミュニケーションの道具です。正確性や成績等は気にせず、コミュニケーションを楽しんでほしいと思います。※緊張した様子の2人。わざわざ制服や教科書の準備して、やる気まんまんです。教員は通常通りの授業を実施しますので、日本語がどのくらい上達するか、楽しみです。

中総体県大会の壮行式を開催しました。

7月9日(火)の生徒朝会時に壮行式を実施しました。7月13日(土)～15日(月)に開催されます。バスケット女子が花巻市総合体育館で盛岡河南中と対戦。ソフトテニス女子が盛岡太田テニスコートで北上中と対戦。卓球女子が久慈市民体育館で下小路中と対戦。バドミントン男子が奥州市Zアリーナで釜石中と対戦。ソフトボール(湯本・石鳥谷連合)が石鳥谷ふれあい運動公園で水沢・前沢連合と対戦。剣道男子が県営武道館で北陵中等と対戦。その他、個人戦にはバドミントン男女、卓球男女、剣道男子、ソフトテニス女子が出場します。

【校長室より】本年度も県大会の出場者の数多くて、全競技を応援することは難しいのですが、可能な限り各会場の応援に行きたいと考えています。短い時間でいなくなったり、保護者会の方々へのご挨拶等ができなかったりということがあるかもしれませんが、事情を察していただき、ご容赦願います。暑い中ですが保護者会の皆様のご協力あつての県大会となると思います。応援に駆けつける保護者の皆様も、熱中症等のご健康、交通安全等、十分気をつけていただければと思います。石中生の活躍を期待しています。